

課題研究のステップ

課題研究は自ら研究テーマを決め、問いとなるリサーチクエスチョンを建てる必要がある。どんな課題があるのかを先行研究や様々な情報から深く理解しなければ意義のある課題研究を行うのは難しい。課題研究のステップを確認しましょう！

例：SDGs 17番「平和と公正をすべての人に」グループ

(1) テーマを決めるために

グループで話し合っってテーマを決めます。お互いの興味・関心を付箋紙に貼って出し合ひましょう！単語でも文章でもかまいません。お互いの意見を出し合ひ。より同意が得られるテーマ設定にしましょう。1年間取り組む研究なので適当に決めるのではなく真剣にテーマを設定してください。(6月10日)

①平和と公正をすべての人にとってことだけど何しよう

②とりあえず、部分だけ取って平和について考えよう

③どの国のどの人たちのことを研究したらいいかな

④やっぱり、あまり平和じゃなそうなアフリカかな

⑤アフリカも広いよね。どこがいいのかな

⑥スーダンが北と南で分かれたってニュースで言ってたよ。

⑦どうしてだろう？何かあったのかな？

テーマ：南スーダンの民族紛争に関する研究

(2) リサーチクエスチョン（問い）と仮説（予想される答え）

研究を行うに当たっての中心的な問いがリサーチクエスチョンです！リサーチクエスチョンを元に具体的な研究を行っていきます！なので、リサーチクエスチョンはとても重要です！（6月17日、24日）

①スーダンが北と南でわかれたってニュースで言ってたよ

②どうして分かれたんだらう？

③民族紛争があるみたいだよ

④ネットで調べたら宗教的な対立があるみたいだ

⑤本で見たらあの地域は砂漠化がすごくすすんでいるみたい。気候変動が何か関係していないかな？

⑥たしかに、食料が不足すると争う機会が増えそうだね。

⑦南スーダンの紛争を調べて環境問題と結びつけられたらおもしろい研究になりそうだね

リサーチクエスチョン：「南スーダンの部族間抗争に気候変動はどのような影響を与えているのか？」

仮説（予想される答え）：南スーダンはサヘル地域（砂漠化がより進行している地域）にあるので、気候変動の影響を大きく受けているのではないかと？食糧不足から南スーダンでは部族間の抗争が激しくなっているのではないかと？

(3) テーマ・リサーチクエスチョンを実際に立てる際の注意事項

①グループで興味関心をもって1年間取り組める内容か

②自分のテーマに関して過去にどのような研究（先行研究）が行われているかを理解する。

③たくさんの情報を集める。新聞、インターネットニュース、本・雑誌、テレビニュース、ドキュメンタリー、有識者の講演、先輩の研究成果、学術書・学術論文など

④ 言葉の定義を明確にして**具体的な内容の研究**であること。

例えば：「お年寄りが安全な生活をおくるための方法を考える」→安全とは？→犯罪がないこと？→犯罪とはどんな犯罪のこと？→お年寄りを狙ったひったくり→お年寄りとはいくつ？性別は？→65歳以上女性→

「65歳以上女性を狙ったひったくり事件を減少させるには」→そもそも減少とはどれぐらい？→

「65歳以上女性を狙ったひったくり事件の年間犯罪件数を500件から200件に減少させる方法」

⑤ 地域や場所、対象になる人、時代はいつ、どのような事について範囲を限定すると明確で**具体的な研究**になる。

例えば：「65歳以上女性を狙ったひったくり事件の年間犯罪件数を500件から200件に減少させる方法」→

「2020年沖縄県宜野湾市の65歳以上女性を狙ったひったくり事件の年間犯罪件数を500件から200件に減少させる方法」

⑥ リサーチクエスチョンを立てる時はどのような答え（仮説）があるか予想はしておこう。



(4) 研究手法の検討・実施

本や新聞、インターネットなどの文字資料だけでなく、インタビューやアンケートなどの聞き取り資料もある。大事なことは正確なデータを得る必要があるということ。そのための方法をある程度紹介しますが、自分たちでも正確なデータを手に入れるためにどうしたら良いのかを考えておいてください。(6月24日資料を配付)

例：「南スーダンに平和をつくる-「オールジャパン」の国際貢献」(ちくま新書)→現在のスーダンの現状など

「西アフリカ・サヘルの砂漠化に挑む—ごみ活用による緑化と飢餓克服、紛争予防」(昭和堂)→サヘルの現状など



(5) 研究を進めていく上でよくおこること

研究を進めていく中で仮説（予想した答え）とはぜんぜん違う答えになることがあります。それは、悪いことではありません。あなたがより勉強している証拠なのです！恐れずに、最初に予想した答えとは違う答えが出るといいな♪ぐらいの気持ちで研究を進めてください。

(6) 研究結果をまとめる

調査やアンケートによって得られた結果から仮説を評価し、仮説の段階では予想できなかった点やどの程度、仮説と整合性があるかなど、それぞれの理由とともに考察を行う。データから新たな問いを立てて十分な考察を行うとよいよい研究成果となる。

(7) 課題研究で得られた成果を他者と共有する

ポスターを使用して発表会を行います。

